

7月29日：VN指数は穏やかに推移 (VN-Index +0.36%)

- VN 指数はやや上昇基調で取引を開始したものの、すぐに売り方に押された。しかし、指数は何とか上昇幅を維持した。
- 主に銀行や化学、素材セクターが指数を支えた。
- 後場は良好な決算結果に呼応する形で、買い方が戻り始めた。
- 食品飲料や素材、小売セクターが取引終盤まで主なけん引役となった。
- 244 銘柄が上昇、168 銘柄が下落、94 銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は停滞し、前営業日比-3.4%の 11.4 兆ドンとなった。

VN30 指数は市場全体より低く推移 (VN-30 +0.30%)

- 大型株で構成される VN30 指数は、14 銘柄が上昇し、7 銘柄が下落、9 銘柄が変わらずであった。
- VNM (+2.13%)、BID (+1.84%)、HPG (+1.64%) などが大きく上昇した。
- 一方、VRE (-1.81%)、VHM (-1.72%)、VJC (-1.48%)などは全体の上昇を抑えた。

セクター・個別株の動き

- HSG (+0.65%)は 2024 年第 2 四半期決算結果を発表。売上高は 10 兆 8,400 億ドン (前年同期比+25.4%)、純利益は 2,734 億ドン (前年同期は 141.6 億ドン) となった。
- ACV (+2.09%)は 2024 年第 2 四半期決算結果を発表。売上高は 5 兆 5,350 億ドン (前年同期比+12.3%) となった。管理費が同-60%だったことで、純利益は 3 兆 1,680 億ドン (同+25.4%) となった。
- 外国人投資家は 2,186 億ドンの売り越し。PDR (+0.48%) と DCM (+4.55%) の売り越し額が多かった。その一方で、VIX (+0.72%)と FPT (+0.78%)などが買い越された。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。